

石原の農薬 混用事例

混用事例についての注意事項（※必ずお読みください）

- この混用事例表は使用者が混用する際の目安となるように、物理化学性・薬害等の試験例・事例を参考にまとめたものです。混用事例を紹介するもので、混用を薦めるものではありません。あくまでも参考事例ですので、使用にあたっては各薬剤の登録内容を十分確認のうえ、ご使用ください。
- 全国的に見た一応の目安として作成しており、地域・産地で経験や知見がある場合は本表より優先させてください。
- 混用事例の記号の意味については別記の通りです。混用において問題が生じる場合や知見が少ない事例（空欄）については、原則行わないでください。
- この混用事例表は、登録の範囲の希釈濃度で、できるだけすみやかに散布を完了することを前提として作成しています。
- 農薬は単用でも作物の種類、品種、生育ステージ、気象・栽培条件などによって薬害を生じる場合があります。
- 塩化銅・硫酸銅のように、成分名で一括表記した薬剤は、個々の薬剤について登録の有無を確認してください。また、これらの成分名一括表記薬剤との混用事例は、必ずしも全ての登録銘柄との混用事例を表すものではありません。
- 不明な点は専門の技術者に相談してください。また、混用にあたっては各薬剤の製品ラベルをよく読んでください。相手剤の登録を保証するものではありませんので、最新の登録内容を順守してください。

※ 混用事例は年に1回の頻度で更新しております。

記号の説明

- ：混用して問題なかった
- ◎：使用直前の混用なら問題なかった
- ：混用で凝集するが、攪拌すれば散布に問題なかった
- △：物理性、効果低下などの点で問題がある
- ▲：薬害の点で問題がある
- ×：混用できない
- 空欄：表記するに足る知見や経験に乏しい



石原バイオサイエンス株式会社

カッシーニフロアブルの混用事例＜2026年10月作成＞

●:混用して問題なかった ◎:使用直前の混用なら問題なかった ○:混用で凝集するが、攪拌すれば散布に問題なかった

殺菌剤	小麦	りんご
アミスター20フロアブル	●	
アントラコール顆粒水和剤		●
アンビルフロアブル		●
イントレックスフロアブル	●	
オーソサイド水和剤80	●	
オルフィンフロアブル		
カナメフロアブル		●
カンタスドライフロアブル	●	
キンセツ水和剤80	●	
ジマンダイセン水和剤		●
シルバキュアフロアブル	●	
チオノックフロアブル		●
チルト乳剤25	●	
デランフロアブル		●
トップジンM水和剤	●	
ネクスターフロアブル		●
パスポート顆粒水和剤		●
バラライカ水和剤	●	
パレード15フロアブル		●
ファンタジスタ顆粒水和剤	●	
ブライア水和剤	●	
フルーツセイバー		●
ブローダ水和剤		●
プロラインフロアブル	●	
ベンコゼブ水和剤		●
ミギワ20フロアブル		●
ミラビスフロアブル	●	
ミリオネアフロアブル	●	
ユニックス顆粒水和剤47	◎	◎
ラビライト水和剤		●
リベロ水和剤	●	

殺虫剤	小麦	りんご
アタブロンSC		●
アドマイヤー顆粒水和剤	●	
アブロードフロアブル		●
ウララDF	●	●
エルサン水和剤40		◎
エルサン乳剤	●	
カスケード乳剤		●
キラップフロアブル		●
ゲットアウトWDG	●	
コルト顆粒水和剤		●
サンマイト水和剤		●
スミチオン水和剤40		●
ダイアジノン水和剤34		○
ダントツ水溶剤		●
デミリン水和剤		●
テルスターフロアブル		●
トランスフォームフロアブル		●
トレボン乳剤	●	
ノーモルト乳剤		●
バイオマックスDF		●
バイスロイド乳剤	●	
バリアード顆粒水和剤		●
ピラニカ水和剤		●
ビレスコ顆粒水和剤	●	
ファイブスター顆粒水和剤		○
ペイオフME液剤	●	
モスピランSL液剤	●	
モスピラン顆粒水溶剤		●
ロムダンフロアブル		●

その他	小麦	りんご
クレフノン(カルシウム剤)		○
ネオミクス(カルシウム剤)		○
カルマッテ(カルシウム剤)		●
バイカルティ(カルシウム剤)		●
カルタイムフロアブル(植調剤)	●	
エスレル10(植調剤)	●	
サイコセルPRO(植調剤)	●	